

17 肝癌化学療法レジメン

療法名	薬剤名	投与量	投与時間	施行日	1クール	催吐リスク
アテゾリズマブ/Bmab	テセントリク アバステン	1200mg/body 15mg/kg	30分(初回1時間) 30分(初回90分)	day1 day1	21日	軽**
カボザンチニブ	カボメテイクス	60mg/日	1日1回 食間	毎日	-	軽
動注アイエーコール	動注用アイエーコール	65mg/m ²	造影室にて	day1	28日	-
デュルバルマブ (初回からの単独使用は不可)	イミフィンジ	1500mg/body [体重30kg以下は20mg/kg]	1時間	day1	28日	-
デュルバルマブ/トレメリマブ	イジウド イミフィンジ	300mg/body [体重30kg以下は4mg/kg] 1500mg/body [体重30kg以下は20mg/kg]	1時間 1時間	day1 day1	28日	-
動注EPI	エピルピシン	60mg/m ²	造影室にて	day1	21日	-
NEW FP療法 (入院 Weekly)	フルオロウラシル フルオロウラシル 動注用アイエーコール	1250mg/body 250mg/body 50mg/body	造影室にて開始 120時間 造影室にて ワンショット動注 造影室にて	day1-5 day1 day1	7日	高
NEW FP療法 (外来 Biweekly)	フルオロウラシル 動注用アイエーコール	750mg/body 20mg/body	化学療法室にて 2時間 造影室にて	day1 day1	14日	中*
NEW FP療法 (外来 Biweekly) 増量版	フルオロウラシル 動注用アイエーコール	1250mg/body 20mg/body	化学療法室にて開始 120時間 造影室にて	day1-5 day1	14日	中*
レンバチニブ	レンビマ	60kg以上 12mg/日 60kg未満 8mg/日	1日1回 内服	毎日	-	中
ニボルマブ (初回からの単独使用は不可)	オブジーボ	240mg/body	30分	day1	14日	-
ニボルマブ(4週間間隔) (初回からの単独使用は不可)	オブジーボ	480mg/body	30分	day1	28日	-
ニボルマブ/イピリムマブ	オブジーボ ヤーボイ	80mg/body 3mg/kg	30分 30分	day1 day1	21日	-
動注ミリプラ	ミリプラ	120mg/body	造影室にて	day1	28日	-
RAM	サイラムザ	8mg/kg	30分(初回1時間)	day1	14日	-
レゴラフェニブ	スチバーガ	160mg/日	1日1回 内服	day1~21	28日	軽
ソラフェニブ	ネクサバール	800mg/日	1日2回 食間	毎日	-	-

* シスプラチン低用量での動注療法は中等度として対応します

** 臨床試験でプレメディケーション規定なし、かつNCCNガイドラインにおいて制吐療法としてのステロイド使用は推奨されない、と記載あるため、制吐剤は必要時処方としています